

## 立命館大学技術士会設立総会議決議案

### < 第1号議案 >

立命館大学技術士会会則(案) …………… 別途資料

なお、第1期の会計は、平成21年12月19日より平成23年3月31日とする。

事業計画(案)および予算(案)

#### < 事業計画(案) >

##### (1) 技術士補登録の推進

JABEE制度により、技術士第一次試験合格有資格者のうち、技術士補未登録者に対して登録援助を行う。  
なお、登録に必要な経費は、登録者負担とする。

##### (2) 会員の拡大と増強

本会の組織基盤を確立するために、会員の拡大・増強を行い、正会員および準会員計150名以上を目標にし、組織基盤を構築する。

##### (3) ホームページの立ち上げ

「立命館大学技術士会」ホームページを早期に立ち上げ、情報の公開および会員への情報提供を適宜行う。

##### (4) 技術士試験受験への支援

技術士試験に対する受験講習の開催。  
第1期(～平成23年3月31日)は以下を実施目標とする。

技術士第一次試験 …… 受験希望者への講習会

技術士第二次試験 …… 受験希望者への講習会

- 1) 受験願書受付1ヶ月前頃予定
- 2) 受験前講習 1～2回予定
- 3) 体験論文添削および口頭試験講習会

詳細は確定後に、「立命館大学技術士会」HPに掲載

##### (5) 技術講演会および親睦会

資質向上のための講演会等の企画・実施、会員相互の親睦を通じて会の発展を図る。  
行動予定は、「立命館大学技術士会」HPに掲載する。

< 予算(案) >		
(1) 収入	会費収入(150名)	円 300,000
	(一人2,000円)	300,000
(2) 支出	通信事務費	20,000
	受験支援等事務費他	150,000
	HP立ち上げ、維持費他	100,000
	予備費	30,000
	合計	300,000

< 第2号議案 >

役員人事(案):敬称略

役職名	氏名	卒業年
会長 (1名)	渡邊 郁夫	S 42 土木
副会長 (若干名)	大森 秀高	S 50 土木
幹事 (15名以内)	渡邊 郁夫	S 42 土木
	大森 秀高	S 50 土木
	北脇 督三	S 38 土木
	口西 博	S 38 土木
	岸田 順三	S 40 土木
	福田 雅夫	S 42 機械
	糸田川 廣志	S 47 土木
	南側 晃一	S 53 土木
	土屋 光弘	S 58 土木
幹事長(1名)	糸田川 廣志	S 47 土木
会計監事 (2名)	宮川 繁雄	S 46 土木
	村山 稔	S 49 土木

事務局設置場所

「立命館大学技術士会」設立時の事務局は、幹事長の位置する所とする。  
設置場所は、以下のとおりとする。

(株)極東技工コンサルタント  
立命館大学技術士会 幹事長 糸田川 廣志

年会費

会員の年会費は会計年当たり2,000円とする。ただし、院生は無料とする。  
会員とは、本会員、準会員、特別会員とする。  
なお賛助会員の年会費は、会計年当たり10,000円とする。

## 立命館大学技術士会設立総会議決等報告

2009年 12月 20日  
幹事会幹事長 糸田川廣志

会員各位

立命館大学技術士会設立総会は、入会会員(正会員、準会員、特別会員)80名のうち、参加者31名、委任状42名、合計73名の参加(委任状含む)により、開催しました。設立総会は、(社)中央電気倶楽部317号室において、15:00より始まり、当日の司会を昭和47年卒の糸田川廣志が務めることのできることを了承を受けました。

続いて、立命館大学技術士会設立への経緯を、準備会の口西博氏(昭和38年土木卒)より説明があり、児玉様がベースを築き、これまでの経緯が話されました。

それに続きまして、副総長の児島孝之教授より、来賓祝辞が述べられました。設立への支援をいただいた経緯や院生、若い世代への親しみやすさを考え、英字略称を考えてみるとよいなどの早速の温かいアドバイスをいただきました。

また、(社)日本技術士会近畿支部長の福岡悟様より祝辞があり、総合大学の技術士会は少ないので、期待していると語られました。

続いて、本題の設立総会議案審議へと移りました。設立総会のため、議長を司会者より、準備会から北脇督三氏(昭和38年土木卒)を指名し、議長役を務めていただきました。

議案に付きましては、事前に配布をしていたため、準備会事務局担当より第1号議案、第2号議案につき、補足を含む説明を致しました。議案審議は、異論はなく、満場の拍手により、議決されました。議決されました議案は、同封いたしますので、ご査収下さい。

総会により役員が決定しましたので、続いて役員を紹介を一人一人行いました。その後、創設会長に就任しました渡邊郁夫氏(昭和42年土木卒)より、新任の挨拶がありました。

また祝電を、川口清史立命館総長様、山中諄校友会会長様、立命館大学大阪オフィス一同様よりいただき、それらを披露いたしました。

続いて、立命館大学社会連携部校友・父母課より野村慶人氏が駆けつけてくれており、学園の報告および設立しました立命館大学技術士会への期待等を熱く語りました。

それから祝宴に入り、準備会をリードしてきました準備会代表の岸田順三氏(昭和40年土木卒)より、挨拶と乾杯の発声で、祝宴に入りました。

なお、立命館大学技術士会には、顧問3名および相談役2名に就任していただき、渡邊郁夫会長より委嘱状が渡されました。

顧問には副総長児島孝之教授、山田淳教授、田中伊三雄様、相談役には奥村一様、大同淳之様に就任いただきました。奥村一様は昭和24年卒、大同淳之様は昭和30年卒、田中伊三雄様は昭和33年卒の大先輩です。また大同淳之様は、教授でしたので教えていただいた方が多くいます。

さらには、顧問、相談役の方々が、技術士会設立への熱き思いを語っていただき、設立の意義が一層高まったと感ずることが出来ました。

最後に、副会長に就任した大森秀高氏(昭和50年土木卒)の閉会挨拶後、万歳三唱で声高らかにスタートが切られました！  
以上